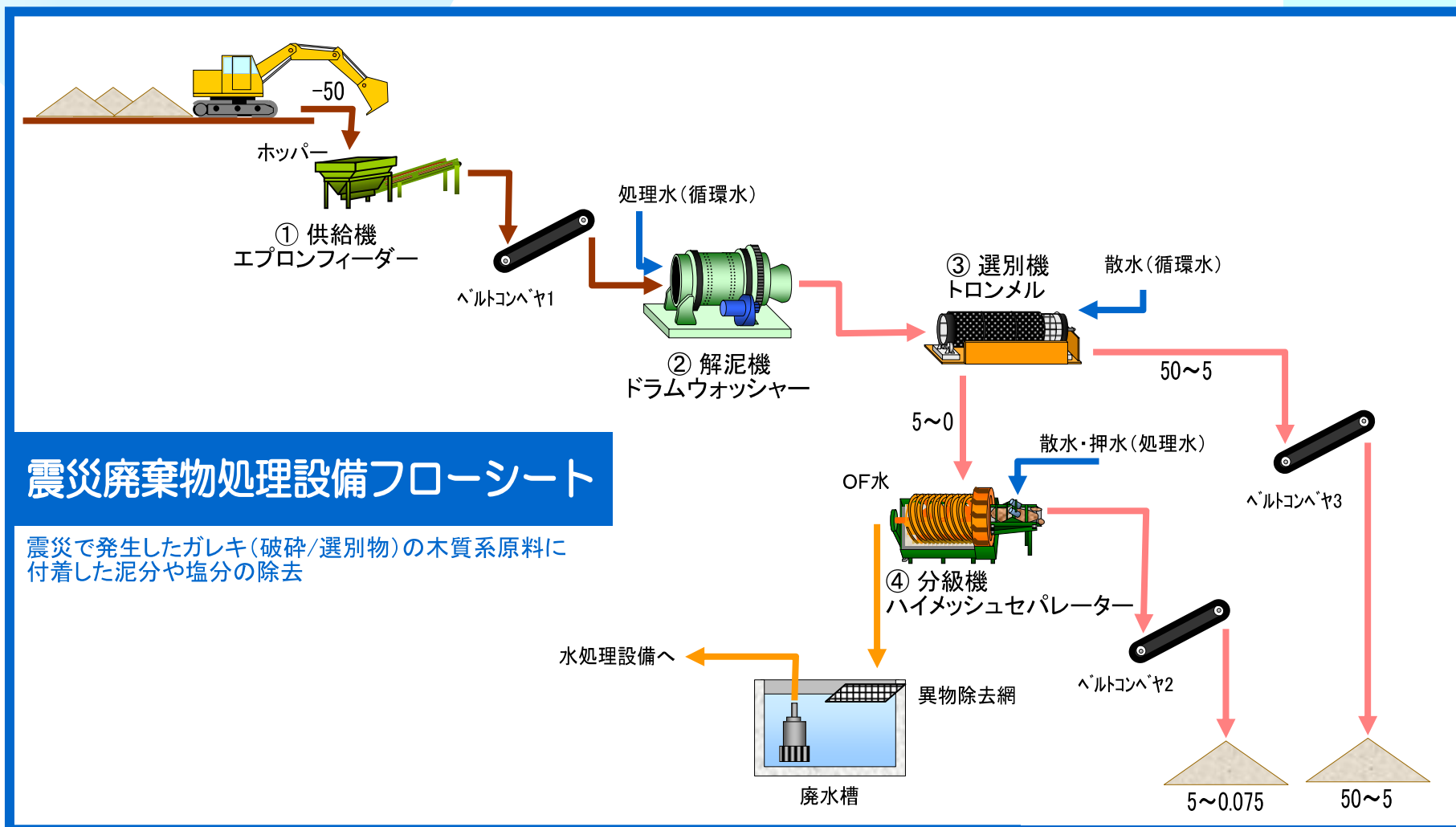


# 震災廃棄物処理設備フロー

震災で発生したガレキは莫大な量となり、全てを埋め立て処理できるものではありません。ガレキには多種多様な物が含まれ、分別回収することにより再資源化できる金属等の不燃物、処理方法の一つとして焼却処分する必要がある可燃物と大きく選別できます。可燃物には、海水による塩分の付着・泥の付着があり、そのままの状態では焼却炉に塩分によるダメージがあり炉を傷めてしまい、ガレキから除塩・除泥を行う必要があります。弊社では、長年培った洗浄・分級・選別の技術を活かし、ガレキ（木質系可燃物）の除塩・除泥を目的とした震災廃棄物処理設備をご提供いたします。



## ① 供給機：エプロンフィーダー

前処理したガレキを重機にてホッパーに投入し、定量切出しを行います。



## ② 解泥機：ドラムウォッシャー

ガレキに水を加えて、十分に攪拌することにより、ガレキに付着した塩分・泥分をガレキから分離します。



## ③ 選別機：トロンメル

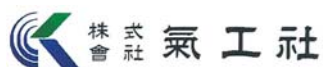
洗浄した5mmオーバーのガレキと5mmアンダーの固形物を含んだ廃水とに別けます。



## ④ 分級機：ハイメッシュセパレーター

5mmアンダーの固形物を含んだ排水の中から洗浄された75μmオーバーの固形物を回収します。

※ 残った廃水は水処理設備にて処理



本社・工場 〒252-0823 神奈川県藤沢市菖蒲沢15  
TEL:0466-48-3110 FAX:0466-48-3121

札幌支店 〒006-0834 札幌市手稲区曙四条2-5-27  
TEL:011-684-8881 FAX:011-684-8884

<http://www.kikoshia.co.jp> Eメール:eigyoubu@kikoshia.co.jp